

経営情報学会 受賞者一覧(2018.1.1 ~ 2018.12.31)

経営情報学会第13回学生論文発表会

(表彰日 2018.2.24)

最優秀論文賞

酒井 瑞樹 (大阪府立大学大学院)

「BLE ビーコンを用いた屋内における巡回行動の移動軌跡推定手法の提案」

優秀論文賞

清水 創己 (日本大学大学院生産工学研究科)

「CSR が生む組織の自尊感情に関する実証研究」

経営情報学会 2018 年春季全国研究発表大会

(表彰日 2018.3.9)

企業事例セッション優秀報告賞 (○印が発表者)

○野守 耕爾 (株式会社アナリティクスデザインラボ)

「人工知能技術を応用した特許文書分析が生み出す新たな技術戦略の検討」

○茂森 弘靖 (JFE スチール株式会社)

「データサイエンスによる鉄鋼製品の品質管理の革新」

学生優秀発表賞

(*印が学生であり、受賞者 受賞者はあいうえお順)

*熊田 ふみ子 (筑波大学大学院), 倉橋 節也 (筑波大学大学院ビジネス科学研究科)

「フォールトラインが組織の成果に及ぼす影響」

*中里 成実 (北陸先端科学技術大学院大学)

「我が国損害保険市場の将来予測：システムダイナミクスによる需要分析と高齢化社会に向けた準備」

*宿岡 愛 (日本大学), 大江 秋津 (日本大学)

「藩の地理的要因が効率的な知識獲得方法に与える影響：ネットワーク分析と地理空間加重回帰分析による実証研究」

AIS 関連国際発表奨励賞 (受賞者は五十音順)

○大江 秋津 (日本大学) : PACIS2017 での報告

“Educational effect of a supply chain management game: Simulation results for supply chain experts”

○増田 佳正 (慶應義塾大学) : AMCIS2017 での報告

“Architecture Board Practices in Enterprise Architecture towards the Era of Digital IT: A Case of Global Healthcare Enterprise”

○清水 たくみ氏 (McGill University) : AMCIS2017 での報告

“Material-Discursive Practices in Technology Standards Development: A Topic Modeling Approach to Technology Evolution”

経営情報学会 PACIS2018 主催記念特別全国研究発表大会

(表彰日 2018.6.29)

学生優秀発表賞

(*印が学生であり、受賞者 受賞者はあいうえお順)

*佐々木 誠治 (岩手県立大学), 茂木 雅祥 (大東文化大学), 高島 悠佑 (岩手県立大学), 白井康之 (大東文化大学), 後藤 祐介 (岩手県立大学)
「購買履歴に基づく顧客ロイヤルティの強さと変化傾向の評価指標の提案」

経営情報学会 2018 年秋季全国研究発表大会

(表彰日 2018.10.21)

学会賞

木村 誠 (長野大学)

クロスサイドネットワーク効果の萎縮効果の類型化—コンシューマゲーム産業の2サイド市場モデルとシミュレーション— (経営情報学会誌, Vol. 26 No. 3, December 2017)

企業事例セッション優秀報告賞（○印が発表者）
○園田 亜斗夢（ビジネスハブ，東京大学）
「アパレルECサイトにおける説明文自動生成」

学生優秀発表賞

（*印が学生であり，受賞者 受賞者はあいうえお順）

*阿部 蕉太（岩手県立大学大学院），後藤 裕介（岩手県立大学），南野 謙一（岩手県立大学），渡邊 慶和（岩手県立大学）
「震災がもたらす労働市場への影響を考慮した雇用創出事業の効果分析」

*中里 成実（北陸先端科学技術大学院大学）
「日本の銀行業界におけるプロクシカリティに関するシステム・ダイナミックスによる考察」

*富岡 雄大（東京都市大学），梅原 英一（東京都市大学）
「DEMOによる電子図書館のビジネスモデル」

*中村 玄希（青山学院大学），鈴木 啓（青山学院大学），大内 紀知（青山学院大学）
「ユーザレビューから探るメルカリの成功要因」